

〈東海道五十三次〉全55枚一挙展示 広重が描いた 東海道五十三次

令和6年 9月5日[木] ▶ 10月1日[火]

■開館時間／午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
■休館日／毎週水曜日

入館料 一般：700(500)円
高・大生：500(300)円
小・中生：250(150)円
※()内は20名以上の団体料金
※障がい者手帳等をお持ちの方とその付き添い1名は無料

主催 大洗町幕末と明治の博物館
協賛 ザ・ヒロサワ・シティ
後援 一般社団法人大洗観光協会 水戸市教育委員会 茨城アートライン協議会

【関連イベント】(事前申込制)

- 第1回館長講座「東海道五十三次と宿場」
7月21日(日) 午前10時30分～11時30分
参加費：400円(入館料込み)
 - 第2回館長講座「水戸道中と宿場～稲吉宿・長岡宿～」
9月23日(月・祝) 午前9時45分～午後5時
参加費：600円(入館料・保険料等を含む)
- ※第2回の館長講座は、講演と現地見学となります。
※終了時間は前後する場合がございます。

 大洗町
幕末と明治の博物館

〒311-1301 茨城県東茨城郡大洗町磯浜町8231-4
TEL：029-267-2276 FAX：029-267-0069
<https://www.bakumatsu-meiji.com/>



広重が描いた東海道五十三次

〈東海道五十三次〉全55枚一挙展示

三代歌川豊国・歌川広重による「双筆五十三次」も併せてご覧いただけます。

大洗町、廣澤グループ、筑西市、笠間市、境町の5者は、所有する芸術・文化施設の特徴を活かしながら相互交流と協力を拡大し、地域の文化振興や経済活動に寄与するため茨城アトライン（芸術文化友好交流都市）協定を令和6年2月に締結しました。今回、協定にもとづき大洗町幕末と明治の博物館では、廣澤美術館が所蔵する歌川広重の東海道五十三次及び三代歌川豊国・広重の双筆五十三次を展示いたします。

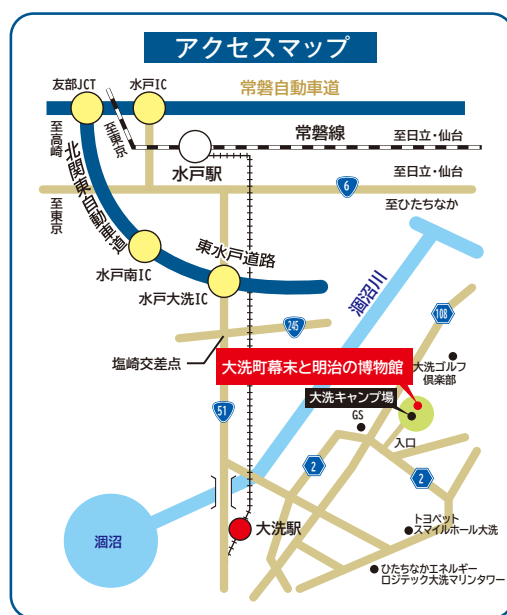
「東海道五十三次」は、江戸時代後期から幕末にかけて活躍した浮世絵師歌川広重の代表作の一つであり、その人気の高さから様々な東海道五十三次が作られました。そのうち保永堂から最初に出された東海道五十三次は不朽の名作として知られています。「双筆五十三次」は歌川広重が背景の風景画を三代歌川豊国が前景の人物画を担当した人気浮世絵師による合筆の東海道五十三次です。描かれた2組の東海道五十三次をお楽しみください。



歌川広重・豊国(三代) 双筆五十三次 原 廣澤美術館所蔵



歌川広重 東海道五十三次之内 原 廣澤美術館所蔵



交通手段

- 【車】常磐自動車道 友部JCT経由
北関東自動車道・東水戸道路「水戸大洗IC」より10分
- 【電車+バスまたはタクシーまたは徒歩】
 - 電車・(東京から)JR上野駅-水戸駅 約1時間10分(特急利用)・水戸駅-大洗鹿島線「大洗駅」約16分
 - バス 循環バス海遊号「大洗駅前」停留所-「幕末と明治の博物館前」停留所 約6分
 - タクシー 約5分 ●徒歩 約30分

 **大洗町
幕末と明治の博物館**

〒311-1301 茨城県東茨城郡大洗町磯浜町8231-4
TEL : 029-267-2276 FAX : 029-267-0069
Mail : bakumatsu-meiji@athena.ocn.ne.jp